

長松小学校学校だより

R6年11月15日発行

えがおいっぱい81号

全国学校体育山口大会参加しました

昨日、大会に参加しました。「体育がこれからも必要とされる教科であり続けるには教科体育として何が必要か」ということが議論されていました。

日本の教育は知・徳・体の3軸で構成され、「生きる力」を育てるを合言葉に実践されています。その元となるのが「学習指導要領」です。小中学校は義務教育ですから、全国どこでも同じ教育が行われる必要があります。教える内容がこまかく示されています。これをもとに教科書も作っています。教科書のない教科はその「学習指導要領」を軸に指導をしています。

例えば、1年生がするサッカーと6年生がするサッカーはねらいが違います。発達が違うから、ねらっていることが異なってきます。1年生はまだまだ自分。とにかくシュートを決めたいのは自分です。だからたくさんゴールの場があれば、シュート機会が多く、みんなが満足する授業ができます。逆に6年生には「アシスト」という言葉が輝きます。自分でなく「仲間」を輝かせるプレイに価値が向いていきます。「ナイス！アシスト！」友だちからの言葉が何より嬉しいはずです。

全国規模で日本の教育を考えてみるのもよい時間でした。Think Globally, Act Locallyの精神で進みます。



消防署見学へ 3年生

18日 月曜日 3組4組

21日 木曜日 1組2組

唐津消防署に見学へ行きます。

しっかり学んでくることでしょう。

第一中説明会 6年生

21日木曜日 第一中体育館にて午後

先輩方の姿を見て中学校への進学を6年生きっと意識することでしょう。